

ダンスで社会学？商店街で学ぶ企業経営！
武蔵ゼミブログ 11年目に
～高校生にもオススメ！大学の学び・ゼミを知るきっかけに～

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）は、受験生や一般の方にむけた「ゼミブログ」を 2007 年度より公開しています。今回、開設 11 年目になるゼミブログの特徴や見どころをまとめてお伝えします。

ゼミブログは、「経済学部」「人文学部」「社会学部」の各ゼミについて教員らが執筆し、3 つの学部の学生が協働で取り組む「三学部横断ゼミ」について担当職員が週 1 本程度、投稿しています。各ゼミでの活動内容や年間のおおまかな流れ、学生と教員とのやりとりなど、ゼミのリアルな様子を伝えており、これまでに計 **580 本**を超える記事を掲載しています（2018 年 2 月現在）。

在学生はもちろん、一足先に大学の授業を知りたい高校生や、保護者・高校教員の方も、より“ゼミの武蔵”の実践や魅力を知ることができる内容となっています。

武蔵「ゼミブログ」の特徴

■ 学部・学科ごとのゼミの特長を知ることができる！

ゼミブログの内容は時期や研究テーマによって様々で、写真の掲載も多数。具体的な取り組みをわかりやすく伝えることで新しい分野の研究に興味をもってもらい、高校生にとって入学後のイメージを描くきっかけになる内容となっています。

▶ 経済学部 [「江古田ゆうゆうロードで学ぶ企業経営」](#)

商店街のナイトバザールに学生たちが出店。たいやきやポテトなどの販売を通じて企業経営を学びます。はたして売り上げは・・・？



↑ 店舗の装飾にも工夫をこらします
「江古田ゆうゆうロードで学ぶ企業経営」

▶ 社会学部 [「ダンスで社会学！？一ゼミを通して学ぶ質的調査方法」](#)

「え？ダンス！？」と思われるかもしれませんが、社会学では人間社会に関わるあらゆる事象が調査の対象になります。ストリートダンスから盆踊りまで、フィールド調査を行います。



↑ 盆踊りも調査対象に。「ダンスで社会学！？一ゼミを通して学ぶ質的調査方法」

▶ 人文学部 [「千年以上前の歌をいかに読むか」](#)

『万葉集』が編まれた奈良時代、平仮名もカタカナもありませんでした。漢字のみで表記された歌を、パズルを解くように和語に復元していきます。

▶ 三学部横断ゼミ [「SNSの活用」](#) [「伝える力」](#) ほか

■ ゼミ活動の年間の流れと学生の成長がわかる！

時期毎のゼミの活動内容がわかるほか、研究の集大成でもある「ゼミ対抗研究発表大会（経済学部）」、「卒業論文報告会（人文学部）」、「シャカリキフェスティバル（社会学部）」、「最終報告会（三学部横断ゼミ）」へ向けた“過程”の部分も知ることができます。

▶ 経済学部 [「1年間のゼミ活動の集大成 ゼミナール対抗発表大会」](#) ▶ 社会学部 [「足下から『社会学的な問い』を見つける」](#)

▶ 人文学部 [「ゼミ報告書の完成」](#) ▶ 三学部横断ゼミ [「学部間の壁を乗り越える」](#) ほか

大学公式 SNS から最新記事をチェック可能！

各ブログの更新情報は大学公式 SNS でも配信しています。

▶ Twitter <https://twitter.com/musashiuniv>

▶ Facebook <https://www.facebook.com/MusashiUniversity/>

■武蔵大学〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕 ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

武蔵大学の前身は、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立旧制七年制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の3学部8学科からなる文系総合大学。一年次から4年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。近年ではロンドン大学の学位が取得できるプログラムや国際村の設置などグローバル教育にも力を入れている。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室 担当：山野・齋藤（やまの・さいとう）

TEL：03-5984-3813 FAX：03-5984-3727 E-mail：pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp